

評価項目	教育活動・内容	整備内容	活用状況	評価	
<p>確かな学力の定着と向上を目指した学習環境の整備</p>	<p>多様な学習形態に対応可能な学習空間の整備</p>	<p>少人数・習熟度別指導などに対応した学習スペース</p>	<p>・教科教室(22) ・特別支援用教室(4) ・多目的室 ・教科学習エリア ・体育館 ・格技室 ・プール</p>	<p>趣旨に即し、ICT等を活用した指導方法の充実なども含め多様な学習形態に活用されている。 教室における2学級3展開の指導や教科学習エリアを利用した班活動による学習などに活用されている。</p>	<p>ICT教授システムはほぼ全ての授業・教員によって利用されており、授業改善に寄与している。 教科教室型校舎は、習熟度別授業など弾力的な学習編成の展開が頻度高くみられ効果的に機能している。</p>
	<p>情報の中心となるラーニングセンターの整備</p>	<p>・情報収集・加工・活用ができる図書館機能 ・学校全体の情報の中心の場所</p>	<p>・ラーニングセンター(図書コーナー・PC室)</p>	<p>放課後には、生徒が積極的に活用し、学習している。 夏休みなどの学習にも活用されている。</p>	<p>1階中央のラーニングセンターは、多角的な利用が成されており、文字通りの情報センターとして機能している。</p>
	<p>授業の充実のための教科教室の整備</p>	<p>・生徒の主体性を培い自立を促す場 ・授業の充実を図ることを目指し、教科教室を活用した授業を展開できる教室</p>	<p>・教科教室(22) ・特別支援用教室(4) ・多目的室 ・教科学習エリア</p>	<p>趣旨に即した活用をするとともに、指導方法の工夫と相まって生徒の興味・関心の向上が図られている。</p>	<p>教科教室型運営は、開校後3年を経て教師・生徒が十分このシステムを習熟し使いこなし、円滑に運用されている。 各教科教室や教科センターに多彩な掲示や教科情報の提示が望まれる。</p>
<p>豊かな人間関係と楽しい学校づくりを目指した生活環境の整備</p>	<p>生徒同士や生徒と教職員が豊かな人間関係を築く場所の整備</p>	<p>・生徒同士や教職員との交流の場 ・豊かな人間関係の中で切磋琢磨する場所</p>	<p>・HB(15) ・教科教員コーナー(6+体育) ・特別支援用職員室 ・教科学習エリア(PC配置) ・生徒会室 ・ラーニングセンター(図書コーナー・PC室)</p>	<p>各教科ゾーンに教科教員が滞在しているため、生徒が気軽に質問休み時間など質問ができるなど教員と生徒の交流が図られている。</p>	<p>各クラスのHBは、SHR、給食、休み時間の休息、持ち物の収納などに十分に機能している。 各教科ゾーンに教科教員が滞在しているため、生徒との交流の場として機能している。 ラーニングセンターは生徒達の昼休みや放課後の自由な滞在場所として機能しており、学年間交流の場としても寄与している。</p>
	<p>快適で楽しい生活環境の整備</p>	<p>・豊かさを感じられる生活空間 ・生活のためのゆとりある空間 ・快適で楽しい場所</p>	<p>・HB(15) ・保健室 ・教育相談室 ・教科学習エリア</p>	<p>教科エリアや廊下が見渡せ、安全性が確保されている。 その結果、生徒同士のトラブルも減っている。</p>	<p>HB群(生活の場)と教科教室群(学習の場)が明確にゾーニングされており、生徒の学校生活にリズムを与えている。 教科学習エリアが生徒の学習・生活の場としてもっと活用されるよう、運営上の工夫が求められる。</p>
	<p>生徒の安全対策を重視した整備</p>	<p>・地震・火災への安全対策 ・不審者対策 ・安心して学校生活を送れる学校施設</p>	<p>・耐震性の優れた校舎(極めてまれに発生する地震の被害に対し25%増の耐用性) ・スプリンクラー ・防犯カメラ ・電気錠</p>	<p>安全管理上有効に活用している。</p>	<p>耐震性に優れた建築である。 校舎への外来者の出入りは玄関・昇降口でしっかり管理されており、安心・安全の備えは十分である。</p>
<p>地域に開かれ、家庭や地域との連携・協力を促進する施設の整備</p>	<p>・保護者や地域の人々への施設開放 ・保護者や地域の人々との連携・協力のスペース</p>	<p>・学校歴史展示スペース ・体育館 ・格技室 ・運動場 ・PTA室 ・学校開放用倉庫(体育館)</p>	<p>趣旨に即した活用をしている。学校開放は、毎日行われ、PTA室もほぼ毎日のように活用されている。</p>	<p>地域利用は活発で、PTAを初めとした地域の学校支援のためのスペースとして十分に機能している。</p>	
<p>環境に配慮した施設の整備</p>	<p>環境への負荷を減らす視点と環境教育の実践となる視点を重視した整備</p>	<p>・太陽光発電装置 ・空気循環システム ・感知式照明装置 ・2重窓・ルーバー ・外断熱 ・採光用テラス ・雨水再利用システム ・節水型トイレ ・雨水流出抑制校庭 ・吹抜 ・トップライト</p>	<p>2重窓やルーバーなどは、直射日光が当たりにくく、目への負荷が低いなど、生徒が授業に集中するための施設として活用されている。</p>	<p>外断熱、2重ガラス、ライトシェルフ、空気循環システムなど、環境負荷軽減のための万全のシステムを持ったモデル的な公共建築となっている。 環境負荷低減、省エネルギーのモデル的な建築を環境教育の教材として活用する教育的な実践が望まれる。</p>	
<p>地域の防災対策の拠点となる施設の整備</p>	<p>災害時の地域の拠点避難場所としての役割</p>	<p>耐震性の優れた校舎(極めてまれに発生する地震の被害に対し25%増の耐用性) 防災倉庫</p>	<p>総合防災訓練等の実施なども含めて活用されている。</p>	<p>耐震性能の高い校舎、体育館、十分な広さのグラウンドなど、地域のシェルターとして万全の仕組みとなっており、地域の防災拠点として有効である。</p>	
<p>教育活動を支える施設の整備</p>	<p>教育活動を支える施設</p>	<p>・階段(3経路) ・だれでもトイレ(各階1) ・進路指導室(2) ・教育相談室 ・カウンセリング室 ・放送室 ・更衣室 ・エレベータ</p>	<p>趣旨に即して活用されている。</p>	<p>様々な教育活動の各場面において、校舎全般が十分に機能している。</p>	

<p>学校運営を行う施設の整備</p>	<p>学校運営を行う施設</p>	<p>・校長室 ・校務センター(職員室) ・教科教員コーナー ・事務室 ・主事室 ・給食調理室 ・配膳室 ・会議室 ・機械室</p>	<p>校務センターでは、教職員相互の情報の共有化が図られている。また、教科コーナーは教科の情報交換や研修などに活用されている。</p>	<p>校務センターと教科教員コーナーは、教職員の業務内容によって巧みに使い分けられ有効に機能している。 校務センターのフリーアドレス方式について、更なる運用上の改善を期待したい。</p>
---------------------	------------------	---	---	--